令和７年度新潟県・新潟市病院勤務以外の看護師等　認知症対応力向上研修　開催要領

１ 目 的

高齢者と日頃から接することが多い、病院以外（診療所、訪問看護ステーション、介護保険施設等）に勤務する方に対し、認知症の人や家族を支えるために必要な基本知識や認知症ケアの原則、医療と介護の連携の重要性等の知識について修得するための研修を実施することにより、認知症の疑いのある人に早期に気づき、地域における認知症の人への支援体制構築の担い手となることを目的とする。

２ 実施主体

新潟県福祉保健部高齢福祉保健課・新潟市福祉部地域包括ケア推進課

３ 対 象

新潟県内の病院以外（診療所、訪問看護ステーション、高齢者施設等）に勤務する看護師等
（※介護職の方は、別途介護職向けの研修が開催されているため対象外とします。）

４ 日 時

令和7年9月19日（金） 午後１時15分 から 午後3時15分

５ 実施方法

オンライン（Zoom ミーティングを使用）

６ 内 容

別添プログラムのとおり

７ 講 師

介護付有料老人ホームナーシングホーム長岡北　認知症看護認定看護師　小林　晃子氏
新発田リハビリテーション病院　認知症看護認定看護師　清水　博美氏

８ 定 員

Zoom に接続する端末数の上限を 280 台とします
（※同施設から複数名参加を希望される場合は、接続端末数は1台としてください。）

９ 受講料

無料

10 申込み

「新潟県電子申請システム」（二次元コードからアクセス）により、申込期間内に申込みください。
各施設で参加者を取りまとめの上、お申込みください。
申込受付期間：7月４日（金） から 7月22日（火）

＜申請用二次元コード＞

11 受講決定

定員を超える申込みがあった場合には、先着順で受講者を決定し、8月8日（金）までに申込担当者宛てに E-mail により連絡します。

なお、申込者数が定員内であった場合は、特段連絡いたしませんので、御了承ください。

12 修了証書の交付

全ての講義を受講し、アンケートを提出した方に対して、後日により修了証書を交付します。なお、過年度に受講済みである方には修了証書は発行いたしません。

※受講確認の方法については、研修当日ご案内します。

13 研修資料等の送付

受講者の方には、9月 12 日（金）までに、Zoom の招待情報（ログイン ID とパスワード）と研修資料をお送りします。期日を過ぎても届かない場合は問合せ先までご連絡ください。

14 本研修に係る問合せ先

・新潟市に所在する施設の方

新潟市福祉部地域包括ケア推進課　電話:025-226-1281

・新潟市以外に所在する施設の方

新潟県福祉保健部高齢福祉保健課　電話:025-280-5192

令和７年度新潟県・新潟市病院勤務以外の看護師等向け認知症対応力向上研修
研修プログラム

日　　時：令和7年9月19 日（金） 午後1時15分　から　午後3時15分
実施方法：オンライン（Zoom ミーティング）

時間	区分	研修内容	担当講師
1 時 15 分	開会挨拶		
1 時 20 分 から 1 時 25 分	オリエンテーション	・受講上の留意点等について説明	
1 時 25 分 から 1 時 45 分	Ⅰ基本的知識 （20 分）	・研修の目的・意義（共生社会の実現を推進するための認知症基本法、認知症施策） ・認知症とは（症状や原因疾患、診断と治療、認知症の経過等） ・認知症の危険因子・予防	清水　博美氏
1 時 45 分 から 2 時 55 分	Ⅱ地域における 実践編（70 分）	・認知症ケアの基本（本人視点の重視等） ・認知症の人の意思決定支援について ・認知症の人とのコミュニケーションの基本 ・アセスメントのポイント ・認知症に伴う行動・心理症状（ＢＰＳＤ）への対応の基本 ・家族・介護者への支援 ・多職種連携の意義と実際	小林　晃子氏
2 時 55 分 から 3 時 5 分	Ⅲ社会資源等 （10 分）	・認知症施策の全体像 ・認知症の人への支援の仕組み ・認知症の人への支援に関する主な制度等	清水　博美氏
3 時 5 分 から 3 時 15 分	質疑応答 事務連絡		